

第2回第14採択地区教科用図書採択協議会

会 議 録

日 時 令和6年7月22日（月）
11時00分～16時00分

会 場 東松山市総合会館4階 多目的ホールB

第2回第14採択地区教科用図書採択協議会会議録

日時 令和6年7月22日（月） 11時00分～16時00分
場所 東松山市総合会館4階 多目的ホールB

出席者 委員

委員

吉澤 勲（東松山市教育長）	稲垣 孝章（東松山市教育長職務代理者）
上野 修（滑川町教育長）	岩崎 千恵子（滑川町教育長職務代理者）
下村 治（嵐山町教育長）	嶋本 佳則（嵐山町教育長職務代理者）
小林 和夫（小川町教育長）	峯岸 貴明（小川町教育長職務代理者）
新井 克仁（ときがわ町教育長）	大島 紀夫（ときがわ町教育長職務代理者）
宮崎 宣男（鳩山町教育長）	小峰 洋（鳩山町教育長職務代理者）
関口 敬氏（川島町教育長）	磯 賢司（川島町教育長職務代理者）
大澤 幸正（吉見町教育長）	長嶋 和義（吉見町教育長職務代理者）
小林 洋介（東秩父村教育長）	高田 長子（東秩父村教育長職務代理者）

事務局・事務担当者

細野 敦（東松山市教育委員会学校教育課次長）
久保田 慶一（東松山市教育委員会学校教育課長）
権田 尚岳（東松山市教育委員会指導主事）
八木原 実穂（東松山市教育委員会指導主事）
岩崎 慶一（東松山市教育委員会指導主事）
笠原 祐介（滑川町教育委員会指導主事）
神田 貴裕（嵐山町教育委員会指導主事）
宮澤 忍（小川町教育委員会学校教育課長兼主席指導主事）
大谷 恭平（小川町教育委員会指導主事）
能仲 和歌子（ときがわ町教育委員会主任指導主事）
久保 和之（ときがわ町教育委員会指導主事）
根岸 義典（鳩山町教育委員会指導主事）
柳澤 拓也（鳩山町教育委員会指導主事）
青柳 陽亮（川島町教育委員会指導主事）
堀口 将吾（吉見町教育委員会指導主事）
志田 隆之（東秩父村教育委員会学校教育指導員）

進行：東松山市教育委員会
久保田学校教育課長

【事務局】

会議の記録につきましては、「要点記録」としたいがよろしいか。ご承認いただける方は、拍手を願う。

【委員】

《拍手多数。承認。》

<傍聴者入場>

【事務局】

本日の協議会は、次第の4 協議（4）・（5）の「選定」及び「選定結果の発表」は、非公開とします。それ以外について傍聴を許可することといたしますので、傍聴者の方は、傍聴要領に従って傍聴されるようお願いいたします。

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1 開会 | 第14採択地区採択協議会副会長 |
| 2 あいさつ | 第14採択地区採択協議会会長 |
| 3 日程説明（資料の確認） | 事務局 |

[資料]

- ・ 本日の次第
- ・ 専門員による教科用図書研究の結果報告
- ・ 県の資料
- ・ 令和6年度使用教科用図書の学校の研究集計表
- ・ 教科書展示会アンケートより保護者・一般の意見・感想をまとめたもの

[日程]

- （1）専門員の報告：全ての発行者について、教科用図書の特徴を述べ、理由を含めてこの地域にふさわしい複数者を報告
- （2）質疑：採択委員より専門員代表者に質問
- （3）協議会委員による協議：報告のあった種目について協議
- （4）選定：本協議会規約第11条の1～4項に従い選定
- （5）選定結果の発表：議長から結果を発表

4 協議（議長：高田会長）

【議長】

協議が慎重かつ円滑に進められ、適切な決定がなされますよう各委員の皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。本日は、傍聴者もいらっしゃいますが、傍聴者の方は、非公開の場面で退席していただきますのでよろしくお願いいたします。また、「傍聴要領 3 会議を傍聴するに当たって守るべき事項」をお守りください。では、「次第 4 協議」を始めます。

専門員の報告、学校の調査研究結果、展示会場における保護者等の意見はあくまでも参考です。採択委員の皆様のご責務による公平で適正な選定が行われますよう、改めて各委員の皆様をお願いします。

A グループ《国語・書写・社会・社会科地図・数学》

(1) 専門員の報告及び(2) 質疑

《中学校国語》

(1) 代表者による報告

調査報告資料参照

(2) 質疑

- 質疑 古典の扱いが違っているが、古典で専門委員はどこに焦点をしばっていったのか。
- 応答 生徒の視線の動き、レイアウト、思考の過程が明確に書かれているところが本地区の生徒に適している。
- 質疑 光村図書の中で「聴解力」のところで、工夫を具体的説明してもらいたい。
- 応答 「聴解力」と表現されているのは光村のみと認識している。各教材の中でお互いが発表・聞き合う場面を丁寧に工夫した教材の構成があった。

《中学校書写》

(1) 代表者による報告

調査報告資料参照

(2) 質疑

- 質疑 1 一番最初に書く文字はどちらが書きやすいのか話題にあがったか。
2 範の大きさについて、どちらが範を置きやすいのか。
- 応答 1については、違いがあった。必要な点画と基本的に学ぶ部分が共通しているかを中心に考えた。
2については 範の大きさについて委員の中で話題があがったが、置くことまでは言及はしていない。

《中学校社会 地理・歴史・公民》

(1) 代表者による報告 (地理)

調査報告資料参照

(2) 質疑 ○ 質問なし

(1) 代表者による報告 (歴史)

調査報告資料参照

(2) 質疑

○質疑 現代についてどこまで書かれているか。検討はあったか。

○応答 特にはあがっていない。会社によって、現代史、古代、歴史を重視しているところがある。公民は現代史を充実しているほうがよい。

○質疑 東書で「みんなでチャレンジ」の項目があり、予想をたてながら、探究課題に工夫があった。特色等で他の教科書は。

○応答 他の教科書もあった。特徴的だったのは、思考ツールをたくさん表示している教科書があった。より深い学び・表現力が深まるような工夫をされている会社もあった。

(1) 代表者による報告 (公民)

調査報告資料参照

(2) 質疑

○質疑 QRコードが多く、「外部リンク」で広告が表示されることが多い。話題になったか。

○応答 特に話題にはあがらなかったが、各社工夫をしている。今の時代の流れであるとの意見は委員からあがった。

《中学校社会科地図》

(1) 代表者による報告

調査報告資料参照

(2) 質疑

○質疑 SDGs アイコンの取り上げ方について話し合いにでてきたか。

○応答 どの教科書も多くのテーマにあげていた。テーマとしては、これからの社会を生き抜く力をつけていく上で必要であると委員からでていた。

《中学校数学》

(1) 代表者による報告

調査報告資料参照

(2) 質疑

- 質疑 問題の難易度は、話題にあがったか。
- 応答 話題にあがった。

【議 長】

ここで、昼休憩とする。午後は13:00から協議とする。

【議 長】

傍聴者は、入場を願う。

<傍聴者入場>

(3) 協議

【議 長】

「中学校国語」の教科書について意見のある方は、挙手を願う。

【委 員】

- ・親しみやすい教材を使い、歴史的にみて、文学的価値のある印象を多く残している光村図書がよい。
- ・古典でも基礎基本からはいっている。特に1年の導入が学びやすい教材になっている。光村がよい。
- ・光村がよい。思考の地図、学びの扉がよい。表紙も工夫され、学び方の見通しもよい。新出漢字がわかりやすく、説明がよい。

【議 長】

以上で協議を終了する。

【議 長】

「中学校書写」の教科書について意見のある方は、挙手を願う。

【委 員】

- ・光村図書がよい。練習をする部分が多い。筆の扱い方がよい。
- ・タッチペンもあるのでよい。
- ・光村図書がよい。左利きの配慮がある。

【議 長】

以上で協議を終了する。

【議 長】

「中学校社会」の教科書について意見のある方は、挙手を願う。

【委 員】

(地理)

- ・東京書籍がよい。QRコードの充実。レイアウトが見やすく、コンテンツも多い。

(歴史)

- ・東京書籍がよい。探究課題を設定して流れができていてとてもよい。
- ・東京書籍がよい。歴史学習をする意味、意義を子供に考えさせようとしている展開である。

(公民)

- ・東京書籍がよい。学習内容が小学校からの繋がり、地理歴史との関連。高校とのつながりがある。学ぶことを自分事としてとらえられるように工夫されている。QR コードも充実している。
- ・東京書籍がよい。自分事としてとらえて、成人年齢の引き下げについての取り扱いがよい。

【議 長】

以上で協議を終了する。

【議 長】

「中学校社会科 地図」の教科書について意見のある方は、挙手を願う。

【委 員】

- ・帝国書院がよい。小学校の振り返りができて縦断的な指導に対応。見やすい。立体感がある。QR コードもよい。

【議 長】

以上で協議を終了する。

【議 長】

「中学校数学」の教科書について意見のある方は、挙手を願う。

【委 員】

- ・啓林館がよい。全体的に簡潔で、わかりやすく、数学ライブラリが興味深くてよい。
- ・啓林館がよい。生徒の思考にそって、問題解決をたどりながら学習することができる。

【議 長】

以上で協議を終了する。

(4) 選定及び(5) 選定結果発表

【議 長】

つぎに、選定及び選定結果の発表に移る。傍聴者は、退席を願う。

<傍聴者退場>

【議 長】

(4) 選定 (非公開)

(5) 選定結果の発表 (非公開)

【議 長】

傍聴者は、入場を願う。

<傍聴者入場>

B グループ 《理科・音楽（一般・器楽）・美術・保健体育》

(1) 専門員の報告及び(2) 質疑

《中学校理科》

(1) 代表者による報告

調査報告資料参照

(2) 質疑

- 質疑 東京書籍で、キャラクターのセリフが問題解決のヒントになっている効果があれば教えてください。
- 応答 つまづきをもっている生徒には、キャラクター設定が学習を進める上で効果がある。
- 質疑 観察実験では、安全面とか観察等の注意がある。そのへんについて話合いがあったか。
- 応答 5社とも、安全について文字を変えるなど工夫があり、どの教科も遜色はない。
- 質疑 2ページ、見開きで学習が進むところがみな同じである。2年生の部分で化学式の書き方、明示の仕方についてばらつきがある。
- 応答 化学式について東京書籍の周期表がポップで見やすいと話題になった。上付き、下付きまでは研究にいたっていなかった。
- 質疑 デジタルコンテンツが豊富である。2社の違いは。
- 応答 2社の違いとしてコンテンツで東京書籍は、NHK コンテンツに直接いく。

《中学校音楽 一般・器楽》

(1) 代表者による報告（一般）

調査報告資料参照

(2) 質疑

- 質疑 楽譜の見やすさについて検討があったか。どのような違いがあるのか。
- 応答 どちらも見やすい工夫をされている。支援を要する生徒や視覚の弱い生徒への工夫がある。

(1) 代表者による報告（器楽）

調査報告資料参照

(2) 質疑

- 質疑 デジタルコンテンツで演奏家が演奏しながら説明していく。違いは。
- 応答 教育芸術社の方が QR コードの数が多い。教育芸術社の方が具体的な説明がある。

《中学校美術》

(1) 代表者による報告

調査報告資料参照

(2) 質疑

- 質疑 作品の配置の見やすさについてはどうか。
- 応答 開隆堂が世界感で配置が決まっている。意味がある。作品の工夫がある。光村図書は、和紙のページで、日本柄らしい工夫がある。
- 質疑 見本となる写真が多すぎてしまうこともあるのではないか。作品の多さとか内容とか話題になったか。
- 応答 多すぎとかの問題点についての話はない。写真数は日本文教出版が多くあった。
- 質疑 日本文教出版は絞り込みにはなかったのはなぜか。
- 応答 内容は3社ともよい。3社とも課題があり、生徒が使うときに日文は1年・2年・3年を分けている。2・3年は同じがよいと意見があった。背景が白で統一というのはどうなのか。光村と開隆堂を選んだ。
- 質疑 分冊が判断の基準になったのか。指導の一貫性について、今使用している教科書の継続までは話題になったか。
- 応答 それらのことに関しては、ふれていない。

《中学校保健》

(1) 代表者による報告

調査報告資料参照

(2) 質疑

- 質疑 技能面において、からだの動かし方の構造の工夫は。
- 応答 QR コードで動画や外部のリンクが工夫されている。
- 質疑 体育分野と保健分野との関連が大事。どのように協議があったか。
- 応答 関連しているところが表記されている教科書が多くあった。

(3) 協議

【議 長】

「中学校理科」の教科書について意見のある方は、挙手を願う。

【委員】

- ・東京書籍がよい。単元を通して、流れがわかりやすい、レイアウトが見やすい。
- ・東京書籍がよい。探究のプロセスがよい。QRコードの充実。全体として見やすい。
- ・東京書籍がよい。学習の計画が明確化。結果と考察の表記が明確になっていてよい。

【議長】

以上で協議を終了する。

【議長】

「中学校音楽」（一般・器楽）の教科書について意見のある方は、挙手を願う。

【委員】

- ・教育芸術社がよいのではないかと見やすい。紙の質もよい。空のピアノの伴奏があつてよい。
- ・教育芸術社がよい。それぞれの楽器の奏法の指示やプロセスがていねいでよい。
- ・教育芸術社はデジタルコンテンツで演奏家が演奏している。音符が見やすい。

【議長】

以上で協議を終了する。

【議長】

「中学校美術」の教科書について意見のある方は、挙手を願う。

【委員】

- ・2つに絞っている中ではないが、日本文教出版がよい。生徒が見やすくまとめている。1年生の内容が充実している。2つにはいっていないが協議してもらえればと思っている。
- ・迷っている。最初は日本文教出版がよいと思った。開隆堂は芸術もよい。背景が白でないほうがよいとか、分冊ではないほうがよいと聞いて迷っている。
- ・迷っている。最初日本文教出版がよいと思った。ほとんどの差がない所で開隆堂と迷っていた。代表者から聞いて、表紙が凸凹であり、芸術性があり、今は、開隆堂がよいのではと思っている。
- ・最初、日本文教出版の資料が豊富でよいかと思っていた。動画のコンテンツ等では日本文教がよいかと。しかし、触った瞬間の感じ等、開隆堂がよいかと。何がよいか難しい。
- ・光村図書は感性や想像力、イメージーションが全面に出ている。一部から全体を想像している。読み物なら光村が読みやすいと。
- ・自分なりに完成させることの大切さ。苦手な人でも取り組みやすい。

【議長】

以上で協議を終了する。

【議 長】

「中学校保健」の教科書について意見のある方は、挙手を願う。

【委 員】

- ・東京書籍がよい。文字と図のバランスがよく、生徒が扱いやすい。
- ・東京書籍がよい。学ぶポイントが分かりやすい。具体的な話題があり、生徒が身近に感じることができる。

【議 長】

以上で協議を終了する。

(4) 選定及び(5) 選定結果発表

【議 長】

つぎに、選定及び選定結果の発表に移る。傍聴者は、退席を願う。

<傍聴者退場>

【議 長】

(4) 選定 (非公開)

(5) 選定結果の発表 (非公開)

【議 長】

傍聴者は、入場を願う。

<傍聴者入場>

C グループ《技術・家庭・英語・道徳》

(1) 専門員の報告及び(2) 質疑

《中学校技術》

(1) 代表者による報告

調査報告資料参照

(2) 質疑

- 質疑 絞り込んだ2社 QR コードの特徴は話題になったか。
- 応答 東京書籍・開隆堂ともに「400以上」のコンテンツがあった。実際、東京書籍は読み取ると目次に行く。開隆堂は、場面のポイントにリンクする。双方とも多用して子供たちの学びを深めることができる。
- 質疑 扱っている内容数は。
- 応答 情報モラルについては多く取り上げている。非常に力をいれている。数だけでは測りきれない。

《中学校家庭》

(1) 代表者による報告

調査報告資料参照

(2) 質疑

- 質疑 総括や内容の配列の違いによって授業がやりやすい、やりにくいと話題に上がったか。
- 応答 配列の順序としてはやりにくいとはならなかった。
- 質疑 家庭科の先生が少ない。指導する側として、指導しやすいと話題に。
- 応答 どの教科書も生活経験・体験活動を補える内容となっている。

《中学校英語》

(1) 代表者による報告

調査報告資料参照

(2) 質疑

- 質疑 小学校からの連続性の視点で考えているか。
- 応答 どの教科書も小中と接続している。
- 質疑 デジタルコンテンツの使いやすさについて。
- 応答 どの教科書も自学自習できる。特段の差はない。数は多少の差がある。
- 質疑 取り組みやすさ。最初に出会う学習内容で比較したか。
- 応答 垣根を低くするという視点では協議していない。中学校は4技能の統合的な活動が大事であり、比企地区の実態をみて、この2社になると判断した。

《中学校道徳》

(1) 代表者による報告

調査報告資料参照

(2) 質疑

- 質疑 東京書籍で「つぶやき」途中でメモがかける。途中にある効果は。
- 応答 途中で友達をつぶやきをメモしていけることは、さらに議論を深めることができるので効果があると思われる。
- 質疑 1、東京書籍の巻末で心情円の使い方の議論はあったか。
2、日本文教の別冊のノートで、あらかじめ準備されている効果は。
- 応答 1、心情円は、分かりやすい。赤と青でタブレットでもできる。非常に使いやすい。気持ちがアナログとデジタル部分で効果的である。
2、会社によって、最初から今日は「思いやり」をやっていくんだなど方向性が見えてしまう。
- 質疑 挿絵とその配置など、授業での使い方とイラストの関係は話題に上が

ったか。

○応答 同じ内容でも挿絵は、みな違ったので比べることができなかった。

(3) 協議

【議長】

「中学校技術」の教科書について意見のある方は、挙手を願う。

【委員】

- ・開隆堂がよい。導入のガイダンスがよい。工具の使い方がわかりやすい。
- ・他より、情報モラル等がより意識してあった。
- ・東京書籍がよい。QR コードの数が多いより、内容がどうなのか。シミュレーションを活用すれば、短い授業時間でできるようになる。補助的なものになる。また、家庭科との関連を。料理を選ぶと、調理のアプリケーションが充実している。技術家庭科で教えやすい点で、より東京書籍かと。
- ・開隆堂か。学びやすく書いてある。技術の倫理観がよかった。
- ・開隆堂は、デジタルコンテンツについては東京書籍より弱い。

【議長】

以上で協議を終了する。

【議長】

「中学校家庭」の教科書について意見のある方は、挙手を願う。

【委員】

- ・東京書籍がよい。自立と共生をテーマに、教えるというより、これからどう生きるか。家庭科は自分ができたらうれしいし、知ったことを次につなげていく教科である。創意を意識しているベースが見られる。QR コンテンツが充実し、具体的な写真と文、動画も見るができる。レシピでも見るができるので、自分が選んでいるところまでできる。家でもできる。家庭科の先生が少ない地区である。開隆堂は深いけれど、経験が浅い先生でも有効に使えるものである。
- ・開隆堂は見やすい。生活に密着した内容となっている。ガイダンスがある。資料の発展的な学習ができる。

【議長】

以上で協議を終了する。

【議長】

「中学校英語」の教科書について意見のある方は、挙手を願う。

【委員】

- ・小中の円滑な接続を考えると東京書籍がよい。振り返りの部分がよい。豊富な QR コードで耳から聞けるようになっている。

- ・東京書籍がよいかと。学びの流れが分かりやすくなっている。
- ・東京書籍の教科書には、クイズ形式があり工夫がある。
- ・東京書籍がよいと。字体の工夫がある。

【議 長】

以上で協議を終了する。

【議 長】

「中学校道徳」の教科書について意見のある方は、挙手を願う。

【委 員】

- ・日本文教出版がよい。今までより使いやすい。挿絵もよい。流れも分かりやすい。

【議 長】

以上で協議を終了する。

(4) 選定及び(5) 選定結果発表

【議 長】

つぎに、選定及び選定結果の発表に移る。傍聴者は、退席を願う。

<傍聴者退場>

【議 長】

(4) 選定 (非公開)

(5) 選定結果の発表 (非公開)

【議 長】

以上で、議長の任を解かせていただく。傍聴者は、入場を願う。

<傍聴者入場>

5 諸連絡

【事務局】

(1) 連絡

- ① 資料の取り扱いについて
- ② 今後の事務処理について
- ③ 各市町村教育委員会での採択後、速やかに各小中学校に通知

(2) その他

6 閉 会

【副会長】

以上をもって、第2回第14採択地区教科用図書採択協議会を閉会する。